

地域共生社会実現に向けた
地域づくり研修会

〈お申し込み方法〉

下記のお申し込み書にて FAX いただくか、WEB からお申し込みください。

QR コードからでも簡単に
お申し込みいただけます



「福祉・生活課題」解決に向けた地域づくり研修会 in 福山

検索

お申し込みにあたっての注意事項

※必ずお読みください

- ・お申し込み時にいただいた個人情報は「NPO 法人日本介護福祉教育研修機構」「日本通所ケア研究会」「株式会社 QOL サービス」の管理・運営および関連事業等に関するのみ使用いたします。
- ・カメラ、ビデオ、パソコン、タブレット、スマートフォンなどでの講演内容の記録・録画は禁止しております。
- ・お申し込み確認後、担当者より「参加費ご入金のご案内」をメールまたは郵送いずれかの方法でお送りいたします。
- ・参加費の納付を持って正式なお申し込みとさせていただきます。(事前入金が必要な場合は、備考欄にその旨を記載してください。)
- ・お申し込み後、3 営業日としても各種書類が届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡ください。
- ・10 月 20 日頃より当日持参いただく「参加券」「参加にあたっての詳細」など必要情報をお送りいたします。
- ・その他不明な点がございましたら、お手数ではございますが事務局までお問い合わせください。

お申し込み		FAX: 084-948-0641	
ふりがな	①参加者代表	②	
参加者名			
ふりがな	③	④	
参加者名			
ふりがな	⑤	⑥	
参加者名			
法人事業所名		TEL	
ご請求書・ 資料送付先	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人 〒 <input type="checkbox"/> いずれかに ✓	代表者連絡先	FAX
			携帯番号
			メールアドレス @
備考欄			
事前質問欄			

お問い合わせ 721-0902 広島県福山市春日町浦上1205(株)QOLサービス内
日本通所ケア研究会 福山認知症ケア研究会
 大会HP <https://www.tsuusho.com/regionalderolopment/> メール info@tsuusho.com
 TEL 084-971-6686 FAX 084-948-0641
 (主催) NPO法人日本介護福祉教育研修機構 / 日本通所ケア研究会 (合同開催) 第22回日本通所ケア研究大会

料金後納
ゆうメール
居場所づくり
ビジネスケアラ
人材育成
8050 問題
ネグレクト
ヤングケアラ
介護予防
地域資源

先進事例に学ぶ

地域共生社会実現に向けた
第1回 地域づくり研修会 in 福山

暮らしやすいまちづくりのために
それぞれがすべきこと

ケアマネジャー / 行政 / 社会福祉協議会 / 介護事業者 / 地域包括支援センター

貧困

実践事例から学ぶ「地域総参加」

2024年 10/30日(水) 10:30~16:35
 2024年 10/31日(木) 10:30~18:00

広島県民文化センターふくやま (広島県福山市東桜町1-21) ※JR福山駅 徒歩4分

〈参加費〉1名様 15,000円 (税・資料代込) ※2~4名様でのお申し込みで1名様 12,000円 (税・資料代込) ※5名様以上のお申し込みで1名様 9,600円 (税・資料代込)

主催 NPO法人日本介護福祉教育研修機構
 〒720-0902 広島県福山市春日町浦上 1205 (株式会社 QOL サービス内)
 TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641
 メール info@tsuusho.com



10/30(水)

1日目のプログラム

社会課題・生活課題の
解決につながるヒントが満載!



10/31(木)

2日目のプログラム

地域づくりに必要な「つながり」の
可能性はいろんな所に隠れています



※テーマ・内容は変更になる場合がございます

※テーマ・内容は変更になる場合がございます

	A会場	B会場
10:30	セミナー① ヤングケアラーが抱える課題 介護現場での理解について <ul style="list-style-type: none"> ケアとケアラーの本質的な理解 介護に対する根本的な違い 子どもや若者がケアを担う理由と背景 ケアラーを支える際の理解と心構え ヤングケアラーサポーター認定講座の活用 ほか 講師：持田 恭子氏 (一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会代表理事)	セミナー② 横出し！上乗せ！ ケアマネが知っておくと役立つ各種サービス・情報 医療・障害福祉サービス・権利擁護ほか <ul style="list-style-type: none"> やりすぎない、消耗しない、その為の制度理解と連携 介護保険法の制度理解（地域包括ケアから介護保険の成り立ち） 障害福祉サービスと介護保険・権利擁護等の各種社会福祉制度の理解と周辺専門職との連携 知るだけでなく連携・活用する為 ほか 講師：大河内 章三氏 (主任介護支援専門員／クリエイティブケア研究会)
12:00	昼休憩	
13:15	セミナー③ 8050問題にどう取り組む!? 本人・家族の心を開く支援のありかた <ul style="list-style-type: none"> 「ひきこもり支援」に向けた基本的な知識 事例を通じた本人、家族の心を開く支援のポイント 家族の苦悩を理解する、心の声に耳を傾ける 生きづらさの理解、否定は孤立に繋がる 家族の関係性の変化 ほか 講師：山根 俊恵氏 (山口大学医学部教授／NPO法人ふらっとコミュニティ理事長)	セミナー④ 高齢者の孤立と孤独・引きこもり・ ゴミ屋敷・ペット… セルフネグレクトの予防と支援 <ul style="list-style-type: none"> セルフネグレクトの実態と事例から 在宅限界点を迎えたSさんの人生のリスタート [ドキュメンタリー映像あり] フォーマル・インフォーマルの組合せ支援 心と体の運動性 自分らしい生き方の構築 ほか 講師：岡本 深雪氏 (一般社団法人 Flower's 代表理事)
14:45	休憩	
15:05	セミナー⑤ 貧困・困窮(特に生活保護非受給者)への対応 地域資源の活用と各種サービス <ul style="list-style-type: none"> 地域福祉とは 福山市社会福祉協議会としての生活困窮者への支援事例 生活困窮者自立支援事業について 生活困窮者支援を通じた地域づくり いかに相談者の人間関係をつないでいくか ほか 講師：鳥海 洋治氏 (福山市社会福祉協議会)	



16:35

16:50

18:00

	A会場	B会場
10:30	セミナー⑥ 地域共生社会の実現に向けた 「包括的な支援体制」と その整備に向けた地域づくりのあり方 <ul style="list-style-type: none"> 包括的な支援体制は、ソーシャルワーカー等の支援しづらさを解消するための取組 包括的な支援体制の整備に向けては、地域づくりと個別支援が両輪になる 包括的な支援体制に資する地域づくりが持つ意味は、セーフティネットと支援の重層化 住民一人ひとりの解像度を上げていくこと、自分事と捉えてもらう仕掛け、既存のつながりへの価値づけや支援が必要 地域づくりは福祉関係者だけで取り組むものではない 講師：齋木 由利氏 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)政策研究事業本部 地域政策部 主任研究員)	セミナー⑦ 新しいアイデア発見！地域資源の活用 知っておくと役立つ各種サービス・情報 通いの場・介護予防・その他 <ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用方法に必要なアセスメント 一人の支援から繋がる社会資源の輪 地域資源の創り方と育て方 地域全体を一つの施設に見立てる地域包括ケア 利用者と共に歩む共創思考 ほか 講師：大河内 章三氏 (主任介護支援専門員／クリエイティブケア研究会)
12:00	昼休憩	
13:15	セミナー⑧ 人がいない！少子高齢化、人口減で担い手不足時代突入！ 地域づくりに必要不可欠な人材の確保・養成の工夫 <ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士と地域 学生の主体性をどう伸ばすか 介護を仕事ではなく「介護を身近に」をいかに伝えるか 介護福祉士は何を発信していくのか トリニティカレッジが実践している地域イキキプロジェクト ほか 講師：吉岡 俊昭氏 (トリニティカレッジ医療福祉専門学校)	セミナー⑨ 上手くいっている 地域はこう動いている！ 社会参加と生きがい・仲間づくりの仕掛け 住民が主体となり地域づくりをする <ul style="list-style-type: none"> 人口減少時代の地域づくりとの新たな向き合い方の提案 「いつも同じ人しか来ない問題」「働く世代が全く関わらない問題」 「課題中心の地域づくり」から「意欲中心の地域づくり」へ 若い人が活躍するほどに、おっちゃんおばちゃんの生きがいが生まれる集落を 自分や自らが「地域づくりの第一歩」をどう踏み出すか 講師：落合 孝行氏 (一般社団法人おくいずもん代表理事)
14:45	休憩	
15:05	セミナー⑩ 地域で看取る多世代が集う 賑やかな日常を実践する地域づくり <ul style="list-style-type: none"> 車いすに座る高齢者から子育てママと赤ちゃん、学校帰りの子どもたち、外国人、ノマドの若者、アーティストなど、さまざまな背景の老若男女が集まり、思い思いの時間を過ごしている介護付きシェアハウス「はっぴーの家ろっけん」。高齢者を取り巻くコミュニティづくりを重視しながら多世代それぞれの居場所づくりにもなっている暮らしの実践についてお話いただきます。 講師：首藤 義敬氏 (多世代型介護付シェアハウスはっぴーの家ろっけん代表)	セミナー⑪ 100円家事代行から始まるまちづくり 御用聞き活動を通じて、多世代が交流しまちが元気になる <ul style="list-style-type: none"> 御用聞き活動（自費サービスの現場から） 御用聞き14年の活動を通じた実践事例 御用聞きが目指す活動のこれから～2025年以降の展開～ 持続可能なケアとまちづくりのモデル 自費サービスから始まる多世代交流について ほか 講師：古市 盛久氏 (株式会社御用聞き代表)
16:35	休憩	
18:00	しゃべり場 [希望者による情報交換] 大変革時代を生き残るための地域づくり <p>【情報交換】 2日間の実践事例などを通して、少子高齢化や人口減少が進む中で、持続可能なコミュニティを作るためにすべきこと、地域社会が活力を保ちながら、住民が安心して暮らし続けられる環境づくりの実践につながる情報交換を行います。「地域資源の活用」「多世代交流の促進」「地域内経済の循環」「住民参加型のまちづくり」「環境保全と災害対策」などをキーワードに今後の地域づくりの課題にも対応できるヒントを持ち帰っていただきます。</p>	

